

プロポーザル方式で選定された民間企業に1年間委託して実施され、委託期間終了後の事業の継続は、委託業者の自助努力によることから、委託期間終了後も事業、雇用が継続されるような企業を選定するよう意見が出されました。

また、同じく総務文教委員会で審査を行った郡地区公民館の多目的室の雨漏りの改修については、雨漏りの発生原因が特定されていないことから、原因を調査、特定した上で改修工事を実施し、その調査結果についても委員会に報告することを求める意見が出されました。

議決

海上自衛隊大村航空基地地先の埋立て、郡中学校校舎改築建築工事の工事請負契約の締結、竹松本町架道橋新設工事の工事施行に関する基本協定の変更の3件の議決議案を可決しました。

海上自衛隊大村航空基地地先の埋立てについて審査を行った総務文教委員会では、埋立てに用いる土砂の搬入について、1日最大約240台の10トントラックが運行されることから、通学時の安全対策や交通渋滞対策など、市民の生活環境の保全を求める意見が出されました。

条例

大村市子ども・子育て会議の設置など2件の条例制定案と、市税等における延滞金の割合の見直し、黒木住宅の設置、市職員の早期退職者募集制度の創設など8件の条例改正案を可決しました。

大村市子ども・子育て会議の設置について審査を行った経済厚生委員会では、会議の委員となる「保護者」と「子育てに関心のある市民」の公募について、広く周知を行うことを求める意見が出されました。

意見書

地方税財源の

充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いているので、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うために、地方税財源を充実・確保するよう国に対し意見書を提出しました。

陳情

「教育環境の整備に関する陳情」、「地球社会建設決議に関する陳情」、「認証保育施設支援事業の拡大に関する陳情」、「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情」、「年金2・5%の削減中止を求める陳情」の5件の陳情が提出され、それぞれ所管の常任委員会で検討を行いました。

「認証保育施設支援事業の拡大に関する陳情」については、広域入所の実現や障がい児を受け入れる認証保育施設への支援などを求めるものです。検討を行った経済厚生委員会では、市側に本陳情に対する市・県の現状や今後の方針について報告を求めました。

◆主な補正予算の事業

- ◇インターネットテレビ事業 …562万2,000円
大村市の知名度の向上や物産・観光振興等のため、市外や県外向けの動画配信を行うインターネットテレビ局を開局。
- ◇航空機を活用した大村市PR事業 …350万円
大村市のPRを図るため、ソラシドエアの航空機1機に大村市のマスコットキャラクター（おむらんちゃん）のシールを貼りつけるほか、市の観光・イベント情報等を記載した機内誌の製作、設置等を実施。
- ◇こどもを事故から守るプロジェクト事業 …787万円
こどもの自転車事故に関して、実証実験やアンケート調査の実施、事故予防のためのDVDやパンフレットの作成。
- ◇商店街対策事業 …124万4,000円
商店街（本陣通り商店街、波止の街商店街）のアーケード照明、街路灯のLED化、配電盤改修工事に係る経費について補助金を交付。
- ◇農林施設災害復旧事業 …3,821万7,000円
7月の集中豪雨により被災した農地13カ所・農業用施設7カ所の災害復旧を実施。